

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

dissertations 1996-2005 : master's degree

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2006-06-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/1307

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



学位(修士)論文総題目

学位（修士）論文総題目

1996年度

英語学専攻

- 合 田 有美子 A COMPARATIVE STUDY OF *LE ROMAN DE LA ROSE* AND *THE ROMAUNT OF THE ROSE*
- 中 村 由 紀 A Study of Unmarked Mood
- 池 内 陽 介 Automaticity in Speech Production—A New Approach Based on Transformation Processing Psychology
- 森 宏 之 A Study of *Shall* and *Will* in Chaucer

ロシア語学専攻

- 寺 内 克 元 ВАРИАТИВНЫЙ РЯД ОЦЕНОЧНЫХ ПРЕДЛОЖЕНИЙ С ВЫСОКОЙ СТЕПЕНЬЮ ПРИЗНАКА В СОВРЕМЕННОМ РУССКОМ ЯЗЫКЕ.
 (「現代ロシア語における『高い程度の属性』を含む評価文の研究」)
- 塚 原 孝 ТЕМА “ГОРОД” В ПРОИЗВЕДЕНИЯХ ЛЕОНИДА АНДРЕЕВА.

イスパニア語学専攻

- 高 岡 麻 衣 La Paradoja de Borges (ボルヘスにおけるパラドクス)

国際関係学専攻

- 森 明 美 「開発と女性」
 —WID から GAD への変遷と日本の取り組み—
- 古 田 好 子 旧ユーゴスラヴィアにおける集団レイプと国際人道法
- 井 中 隆 志 国連における経済制裁の実効性確保のための「制裁委員会」の役割

- 川上博夫 日本の産業構造についての課題と将来的考察
 木村美和 モードの現在
 望月 索 John Cageの聴取論—オブジェからプロセスへ
 西山雄二 <夜>に対する恐れ, <夜>でないことに対する恐れ
 橘 秀和 低強度紛争に関する一考察
 —「犯罪」と「戦争」の「狭間」をうめる政治学を目指して—

日本語日本文化専攻

- 井上 朝 『萬葉集』における「夢」の意義
 丸山 岳彦 命令表現における接続助詞「カラ」の類型
 森久国雄 「因果関係」を表わす連体修飾節の一考察
 —主名詞の意味特性と動詞の形の相関をめぐって—
 中野 亜美 「意外性」を表す取り立て助詞「も」「まで」「さえ」の一考察
 李嶸(LI RONG) 宮本百合子と丁玲 —30年代初を中心に
 田中 哲哉 「純粹命題表現」としての新聞見出し
 —「文の概念レベル」からの分析—
 内山 亜紀 商品名の言語学的考察

1997年度

英語学専攻

- 清水 尚 The Metatextual Tendency in the Early Works of Gertrude Stein
 野村 潤 Perception of word stress: Implications for word recognition and speech perception
 増田 法子 The Bilingual Lexicon: A Study of Japanese-English Bilinguals
 深井 美智子 Point of View in English Sentences
 乾 展子 A Study of Subjunctives in Christopher Marlowe's Language
 吉田 桂子 Directional Asymmetry in Japanese Infants' Discrimination of English/b/and/v/

- 西 岡 武 彦 A Study on the Processing of Personal Pronouns in Discourse
- 福 西 ローラ Psycholinguistic Implications of Shared L₁-L₂ Orthography on the Ability to Acquire and Process a Second Language. Containing the History of Rômazi and an Overall Assessment of Its Pedagogical Inculcation
- 家 口 美智子 The Function of the Non-Deictic *That*

イスパニア語学専攻

- 成 田 瑞 穂 Mirada, rostro y envoltorio—en torno a El obsceno pájaro de la noche.
- 高 橋 美 和 Sobre el hecho de escribir—en torno a las obras de Carlos Fuentes
- 穂 原 三 佳 El acoso: Novela como variacion musical.

国際関係学専攻

- 和 田 伸一郎 メディア論の批判的検討と現象学的認識のメディア論における可能性
- 山 住 勝 利 ゴッホをめぐる言説の可能性
- 中 山 章 子 日本の外国語政策——江戸期から明治中期までを中心に
- 大 谷 緑 冷戦後の国連平和維持活動の展開と日本の参加
- 趙 世 通 WTO と中国
- 馬 瑞 萍 外資導入による経済成長の促進
—中国と日本との外資利用に関する比較—
- 竈 常 勇 東アジアにおける為替制度と為替レート of 安定策
- 吉 田 純 商業的性的搾取からの子どもの保護
—性の奴隷化と国際犯罪—
- 橋 本 眞 一 西部の鉱山労働者
—フロンティア産業化期の階級と人種—
- 張 小 苑 19世紀後半から20世紀転換期における中国の近代化に関する一考察

日本語日本文化専攻

- 富 宿 かおる 可能文の格配列型と意味の相関
- 猿 渡 晶 子 「日本語談話におけるあいづち分析」
—日本語母語話者と英語母語話者の対照研究—
- 相 馬 明日香 副詞「あまり」の程度性についての一考察
- 宮 原 三保子 動詞修飾の観点による感情形容詞の意味分類
- 格 巴 特 尔 モンゴル仏教に於けるオボの建て方と祭り方
—18世紀のメルゲン・ゲゲーンの著作から—

1998年度

英語学専攻

- 住 吉 誠 Some Inquiries into the Semantics of *That*-clause
—The Reason Why Some Verbs Cannot Take a *That*-
clause—
- 小 原 隆 Deixis in English
—With Special Reference to ‘Come’ and ‘Go’—
- 梶 田 理 子 From the Ego to the Self
A Study of *The Moon and Sixpence* of W. Somerset
Maugham
- 中 村 晃 一 A Study of Auxiliary Verbs in Chaucer’s *Can-*
terbury Tales
- 丸 川 勝 広 A Semantic Investigation of Possessive Constructions

中国語学専攻

- 青 木 耀 代 杞梁之妻故事的变迁和過程
—从《春秋左氏传》到《列女传》

イスパニア語学専攻

- 野 村 竜 仁 La influencia de Erasmo en los Diálogos de la
literatura española del siglo XVI
(16世紀のスペイン対話文学に見るエラスムスの影響に
ついて)

- 金子 美 佳 Martín Gaité: una escritora de medio siglo
—Realismo fantástico de “El cuarto de atrás”—
原野 美 咲 La perspectiva de Fernando de Rojas en “La Celestina”

国際関係学専攻

- 張 文 芝 外国の金融機関の中国への進出
吉 田 将 到 エスニシティーとエスノナショナリズム
—スペイン・バスク民族主義を事例として
安 田 仁 美 カタルーニャ自治州におけるカタルーニャ語とカステイー
リャ語の競合とバイリンガルのアイデンティティー
末 吉 洋 文 予防外交における国連事務総長の法的権限
—黙示的権限を視野に入れて—
西 嶋 裕 アジアの途上国における持続可能な経済開発に関する理
論的研究
西 海 紀 子 東チモールにおける治安維持体制と人権問題
—生命権の保障にむけて
岸 本 憲 市 旅人の位置

日本語日本文化専攻

- 佐々木 知 行 ケレドとノニをめぐって
—従属節の従属度からの分析—
松 繁 弘 之 本居宣長の語学：『詞の玉緒』の学説
林 玉 恵 日中語彙の比較対照研究——感情語彙を中心に——
梁 長 歳 中日大学生の敬語行動の対照研究
—「依頼表現」を中心に—
加 子 大二郎 ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の宗教観
—近代日本のキリスト教受容に対する思想と行動——
金 玲 「日本政府代議政體論」から「学政要領」へ
—森有礼の教育思想論——
福 本 亜 希 接続詞「だって」の機能について

1999年度

英語学専攻

- 勝井弘幸 On premodifying *-ed* participles in English
 松井かや “The Immense Power of Death”: on Virginia Woolf’s *Jacob’s Room*
 永田^{ゆかり}紫 Aspects of the relationship between polite expression and perceived distance
 岡部浩子 Complimentary Styles among Women and Men —A Contrastive Study between Japanese and English—
 大石麻由 In a Real World—a Study on Virginia Woolf’s *Between the Acts* (1941)—
 戸谷紀子 A Study on Some Problems in Translation from English into Japanese

ロシア語学専攻

- 金子百合子 ロシア語の動詞内派生体系における評価意味 (“ノルマ超過”) の表現について
 青木則子 КАТЕГОРИЯ ВЕЖЛИВОСТИ В РУССКОМ ЯЗЫКЕ НА МАТЕРИАЛЕ ПОБУДИТЕЛЬНЫХ ПРЕДЛОЖЕНИЙ (ВЫСКАЗЫВАНИЙ)
 ロシア語における待遇表現 (命令文を材料にして)

中国語学専攻

- 角谷淳子 近百年來南京話語法特点的演變

イスパニア語学専攻

- 二村奈美 Un análisis de Rayuela de Julio Cortázar
 フリオ・コルタサルの「石蹴り遊び」に関する一考察

国際関係学専攻

- 王 瑾 19—20世紀轉換期の中国における近代国家建設の歩み
 ——孫文の近代国民国家論——

- 松 浦 晶 子 映画の中のろう者と聴者
—異文化理解を目指して—
- 名 倉 千 景 ゲール語復興運動の研究
- 鄭 澎 中国の外資導入に関する研究

日本語日本文化専攻

- 建 石 始 名詞の指示と文の解釈との相関
—他動詞のテイル構文におけるガ格名詞句を例に—
- 鄭 惠 貞 韓国語の連体形であるㄷ(1)、ㄴ(n) から見た「ソウダ」
と「ヨウダ」
- 姜 昌 妊 日韓男女大学生の会話対照研究—発話順番・あいづち・
重なりを中心に—
- 横 尾 彰 乙 リロイ・ジェーンズの思想—熊本時代を中心に—

日本アジア言語文化専攻

- 岩 田 清 孝 チベット語の可能表現について

2000年度

英語学専攻

- 田 村 佳 子 Egotism and Individualism
A Study of Oscar Wilde
- 森 和 憲 Smell and Decadence—A Study on Oscar Wilde's
The Picture of Dorian Gray—

ロシア語学専攻

- 源 絵 里 Женщина в мире платоновской прозы 20-30-х гг.
プラトーフ20—30年代の作品における女性像について
- 東 海 晃 久 *Вокруг вопроса “русское мышление” в 《Бесконечном
тупике》 Дмитрия Галковского*
ドミートリー・ガルコフスキー作『終りなき袋小路』に
おける<ロシア的思考>の問題をめぐって

中国語学専攻

- 杉山志郎 论《元典章》公牒硬译文体的过去时
 山本有希子 元代的用字法
 —以《元刊杂剧三十种》为例—

国際関係学専攻

- 萩原万紀子 バレエの成立と展開
 —その運動技法的観点から—
 飯貝由佳 インド農村における女性労働者の問題に関する考察
 —戦後の経済開発・農村政策との関連で—

日本語日本文化専攻

- 俞 薇 外来語における促音の挿入について

日本アジア言語文化専攻

- 郭 永 恩 道教・神道における「齋」の比較研究
 —汚穢観を中心として—
 哈力克賽麗塔那堤 現代ウイグル語における指示詞の体系
 馬 玉 輝 「近代数寄者」をめぐる近代と伝統の諸相
 中 上 徹 也 テクストの「成立」に関する試論
 ——言語のゲシュタルト性を出発点として——
 曷 可 可 形容詞語幹から派生する動詞をめぐる
 大 田 里 美 現代日本語における受身化の条件
 ——直接受身文と間接受身文の
 意味的連続性を求めて——
 岡 村 裕 美 自動性規定の試み
 ——「見える」を手がかりに——
 多 武 典 子 マニ教における死生観について
 常 見 正 幸 米國攷

2001年度

英語学専攻

- 森 本 博 信 Yeats as “a broken man”

- 佐 木 理 人 On The Nature of Inference
—The meaning of MUST and SHOULD—
- 藤 村 綾 子 Future WILL and BE GOING TO
—From the Viewpoint of Causation—
- 今 保 久 A Study of *Picture of Dorian Gray* and *Forbidden Colors*
- 森 陽 子 The Significance of Teaching Differences of Conversational Styles between Japanese and English for Japanese Learners Focusing on Sentence-final Expressions and Back-channel Behavior in Conversations

中国語学専攻

- 金 子 邦 光 论《水浒传》中的“道”和“说”
- 加 納 巧 在与汉语普通话的对比中论
上海話里的NP1+NP2+V句的结构、功能及其形成
- 鳴 尾 牧 子 清代北京語一百年的演变
—《清文指要》和《語学自述集》的比较—

イスパニア語学専攻

- 宮 永 愛 子 La perspectiva del escritor vasco, Bernardo Atxaga
—En torno a “Obabakoak”—
- 大 濱 直 子 La presentación de la imagen de los japoneses en Perú acerca del problema de la deportación de la Segunda Guerra Mundial

国際関係学専攻

- 和 田 有一朗 「神戸港の相対的地位低下」の要因分析
- 小 林 英 樹 グローバル化と国家の変容にともなうヨーロッパ統合の問題
- 中 村 和 子 現代社会と健康問題
- 稲 垣 雅 子 マルコスの政治支配
- 上別府 陽 フランコ外交の「スペイン的」特徴と変遷
—第二次世界大戦から国際社会復帰にかけて—

- 松 中 あや子 インド・ケーララ州における社会・経済開発
——持続可能な発展への条件——
- 佐々木 祐 19世紀末ニカラグアにおける先住民社会の再編過程
——1881, 先住民叛乱の事例を手がかりとして——
- 陳 莉 WTO 加盟と中国の自動車産業についての一考察
嘎 日 迪 中国の「西部大開発」の問題点について
——中国の砂漠化と内モンゴルの砂漠化防止活動を事例
に——
- 森 本 敬 子 日本における女性の色白肌の嗜好を色彩学的に考える
(化粧と日本の風土の観点から)
- 田 麗 雅 Language Attitudes and Language Maintenance: A
Case of Third Generation Chinese Returnees in Japan

日本アジア言語文化専攻

- 権 仁 鉦 日本組合基督教会の韓国伝道についての一考察
——渡瀬常吉を中心として——
- 鷺 見 まゆみ 現代日本語終助詞「な」の機能
——「ね」との比較を中心に——
- 呉 明 偉 清末女子教育論とその展開
- 張 慧 華 日本文化としてのソニー・ウォークマン

2002年度

英語学専攻

- 市 吉 輝 幸 English Resultatives Reconsidered: With Special
Reference to the Unergative Resultative without a
Postverbal NP
- 河 中 一 美 Dorian's New Hedonism in *The Picture of Dorian
Gray* —Watching the Grotesque—
- 上 田 乃生子 Cats And Fin de Siècle; A Study of Oscar Wilde &
Charles Baudelaire —Searching for An Aristocratic
Taste And Its Beauty—
- 小 池 有 公 On the Distribution of *Me* and *Myself* in English
Revisited

小 川 早 苗 Nature and Elegance in *Emma*

中国語学専攻

橋 本 貴 子 (关于)《一切经音义》卷二十五慧琳的昙无讖批判及其背景——描写“音译字的差异所产生的误会”之一例——

イスパニア語学専攻

郡 山 智 道 “El amor en los tiempos del cólera” de Gabriel García Márquez: una historia de amor eterno o la búsqueda de lo sagrado.

土 屋 亮 Sobre la especificidad: algunos trabajos y puntos de vista, sus problemas y una perspectiva nueva

田 中 有希子 Lo maravilloso en el mundo novelístico de Alejo Carpentier —En torno a El reino de este mundo

国際関係学専攻

衣 斐 洋 子 English in Japanese Educational Planning: The Super English Language High School Project

石 原 聖 子 マレーシア・サバ州のオイル・パーム・プランテーション開発と環境破壊に関する一考察

謝 黔 中国家電産業における製品差別化とその効果——ハイアール社の事例を中心に

日本アジア言語文化専攻

百 々 雅 史 主題位置に現れる「 ϕ 」の機能とその周辺——「ッテ」との対照において——

庄 原 裕 美 宝塚にみる「模範的女性」像——小林一三による女性の「国民化」——

田 中 綾 乃 「引き寄せ」・「引き離し」——「彼」「彼女」の待遇的機能とその表現効果——

2003年度

英語学専攻

- 柿 並 憲 明 “Man and Woman Alive in the Flesh”
—A Study of David Herbert Lawrence’s *Lady Chatterley’s Lover* (1928)
- 松 元 豊 子 On the Double Object Construction: A Reanalysis
篠 田 敦 子 Ludwig II and Gothic Taste: His Influence on *Fin de Siècle*
- 高 須 みどり On the Schema of English Verbs and Their Comple-
ments: the *To*-infinitive and-*Ing* Forms
- 内 山 知 美 The End of the Rainbow in *Howard’s End*

ロシア語学専攻

- 松 本 美 穂 “Троица” Амдрея Рублева в русской науке XX
века.
20世紀ロシア研究に於けるアンドレイ・ルブリョーフの
『三位一体』(直訳)
- 野 口 卓 眞 Падежный синкретизм в русском языке
～Врожденность падежа～
(ロシア語の格融合 ～格の生得性)

イスパニア語学専攻

- 坪 井 幸 栄 Julio Cortázar: de “El perseguidor” a *Rayuela*

国際関係学専攻

- 細 田 千 佳 20世紀初頭のベトナムにおける反植民地運動
—ファン・ボイ・チャウの活動と思想—
- 大久保 ゆ り マーシャル諸島共和国における環境破壊と持続可能な発
展に関する考察
—グローバル化時代における島嶼国の内発的発展—
- 劉 静 国民経済発展に資する中国国有企業改革に向けて
—コーポレート・ガバナンス機能の創設と雇用創出—

辻 龍太郎 「フィクション」としての民主主義
丸山眞男における「主体的作為の論理」を中心に

植山英信 NATO 拡大とロシア

山下恵未 在日・韓国朝鮮人一世への識字教育

日本アジア言語文化専攻

有田可奈子 精神活動をあらわす動詞のアスペクト
—「と思う」「と思っている」、「(が)わかる」「(が)わかっ
ている」を中心に—

坂元岳彦 「直前」を表す「—るばかり」・「直後」を表す「—たば
かり」について

2004年度

英語学専攻

岩尾くみ On the Interaction between Expletive and Raising
Constructions

—With Reference to the Types of Complementation
木津久美子 Constraints on presentation of information in the
garden-path film: The mechanism of misunderstand-
ing and repair

大城武史 In Search of Lost Diversity
—Melville's Class Consciousness in *Moby-Dick*—

篠崎睦美 A Study of John Steinbeck's *East of Eden*

山口愛 The oral origins of literary discourse: The case of
free direct and free indirect discourse

楊徳民 On the Two Comitative Prepositions in Chinese and
English

—和(*hé*) and *With*: A Contrastive Analysis

ロシア語学専攻

山口涼子 《Семантика и структура причитаний. Простран-
ственная организация универса причитаний:
образ иного мира》

中国語学専攻

干野真一 “可怜见”考 ～其历时演变～

イスパニア語学専攻

田邊まどか Sobre las *Soledades* de Góngora: en torno al problema del género y la técnica poética de los tropos

田仲研吾 Bécquer, Poeta del Romanticismo Europeo

国際関係学専攻

呉明宇 東アジア地域統合—日中FTAの締結について

裴育 現代中国の都市開発における問題点

石井晶子 マス・メディアに権力はあるのか

—アジェンダ構築モデルを中心に—

満来 内モンゴルの経済発展の方向について

高畑勇一 スコットランド国民党に関する一考察

～スコットランドナショナリズムの視点から～

日本アジア言語文化専攻

郭萍 日本語の「—ている」と中国語の「在」、「着」、「了」
—日中対照の視点から—

川野加奈子 福岡県直方市の若年層における言語意識

西田愛 古チベット語占い文書

—「サイコロ占い」と「羊骨占い」を中心として—

周春霞 日本語教育における条件表現の問題

—「ト」形式を中心に—

安原絵美 「若者ことば」と方言

—会話に「ノリ」を求める若者達の言語行動とは—

2005年度

英語学専攻

福井美和 On the Two Meanings of ON: “Contact” and “Unboundedness”

- 宮 田 洋 介 Compositional Semantics of Pre-nominal *-ing* Modification: Perspective of Generative Lexical Semantics
- 西 山 由 記 Dream and Awakening in 'To Autumn'
- 能 川 尚 久 Things like Machine or Machines to be Monster in *The Time Machine*
- 北 川 千 穂 What makes drama scripts different from ordinary conversation?: An analysis of the functions of repetition in drama scripts
- 長 堂 まどか The Distortions in *Through the Looking-Glass*
- 中 西 紀 子 What's Wrong with Errors?
—Analysis and evaluation of understandable errors in EFL teaching
- 登 米 實 Enstacia's Conflict
—A Reading of *The Return of the Native*

中国語学専攻

- 永 末 花和子 论明清时期的“把+个”句式
- 松 島 加代子 论现代汉语的进行体
—以“正”“正在”“在”为主

イスパニア語学専攻

- 梶 本 博 子 Concepto de la vida de los Nahuas antiguos: análisis de las exhortaciones de los padres a sus hijos en los huehuehtlahtolli
- 松 田 侑 子 La novela auto-conclusiva
- 柳 田 玲 奈 Un estudio fonético contrastivo entre el español y el japonés: Las onomatopeyas de voz y las voces de los animales

国際関係学専攻

- 信 里 俊 樹 トルコの EU 加盟問題
—克服すべき政治的・経済的課題

- 千代森 あゆみ ポスト・スハルト期における女性運動の多様化
 萩 エン レイ 中国の国有企業改革
 (艶靈) —コーポレート・ガバナンスの視点から—
- 森 田 雅 子 En Chemin de Cinéma
 —スクリーンと想像の考察—
- 村 本 慎之介 中上健次論—語り部としての老婆について
 大 橋 雄 宇 ジャズ起源論
 —グリッサンのクレオリザションとの関連から—
- 連 明 中国の中小企業の発展
 —中国中小企業の現状と今後の展望について—
- 田 中 秀 晃 <潜>の技法—<帝国>と潜勢力

日本アジア言語文化専攻

- 陳 丹 日本語の「ようだ」と中国語の「好像」について
 ——「様態」・「推量」の用法を中心に——
- 賈 茜 茜 「ようだ」形式と「らしい」形式について
 金 海 英 韓国語の間接受身と日本語の間接受身の対照研究
 村 上 由美子 「NP₁トイウ NP₂」について
 李 英 蘭 日本語の有声音と無声音の習得
 —中国語母語話者と韓国語母語話者を中心に—
- 山 本 孝 子 変文と世俗文書
 ——唐五代期口語研究資料としての側面から——

英語教育学専攻

- 松 本 康 浩 “A psychomechanical analysis of the English article system with special reference to proper names”
- 松 本 肇 仁 CONSIDERATIONS FOR ENGLISH EDUCATION IN ELEMENTARY SCHOOLS: AN ANALYSIS OF THE PROBLEMS
- 山 本 真 理 Teacher's Changes and Student's Development through Reflective Practice (リフレクティブ・プラクティスにおける教師の変化と学習者の成長)
- 山 本 正 廣 An Integrated-skills Course with self-expression in high school—Its ideals and realities—